

# 1 自己評価及び外部評価結果

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072200435		
法人名	社会福祉法人 恵仁福祉協会		
事業所名	下原グループホーム		
所在地	長野県上田市真田町本原668-1		
自己評価作成日	平成 30年 3月 1日	評価結果市町村受理日	平成 30年 4月 18日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhou_detail_2017_022_kani=true&amp;JiyosvoCd=2072200435-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhou_detail_2017_022_kani=true&amp;JiyosvoCd=2072200435-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	平成 30年 3月 15日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

平成24年5月の開所より1ユニットが6年目を迎えると共に、平成26年度5月に2ユニットが開所し4年目を迎えています。  
開所より6年という時間や自治会に所属する事での地域交流の場への参加にて、当グループホームの存在も地域の皆様を知って貰えてると思います。  
各ユニット6名ずつと少人数で一人一人に合わせたゆっくり、ゆったりとした日常を過ごしております。玄関を開けるととても広い土間があり、そこから台所、食卓、居間へと上がる事ができる開放感のある作りとなっており、居間の窓からは里山の四季折々の景色が楽しめます。ご利用者、職員が一つの家族として日常の当たり前の暮らしの中から、温かな人間関係を大切に個々を尊重し、楽しみながら出来る事に着目して、安心して地域の中で自分らしい暮らしが送れるように支援し続けたいと思います。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは、高齢者総合福祉施設「アザレアンさなだ」を母体とし、平成24年5月にそれまでの「中原グループホーム」が新築移転し「下原グループホーム」と改称され1ユニットでオープンし、平成26年5月に2ユニットに増設された。平屋造りの和風建築で、玄関を入ると2ユニット共通の広々とした土間があり障子の茶の間がすぐ脇にあり、各居室は入り口が狭く、また、畳敷きで座敷を感じさせる落ち着いた雰囲気である。地域でも母体が長年の間培ってきた馴染みの関係が出来ていることから、当ホームも地域の一員として地区の行事への参加やボランティアの来訪などがあり交流も盛んに行われ地域密着型として利用者も毎日を楽しんで過ごされている。敬老会は「いきいき祭り」として法人全体の利用者と家族が集まり、職員の出し物や中学生の吹奏楽演奏などを楽しまれている。また、これまでホームとして看取りを数回経験し、職員も自然のこととして受け止めており、住み慣れた場所で最期を迎えられることが利用者にとって安心して暮らせる一つの要因となっている。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				